

テーマ

電気でスチールウールを燃やそう!

概要

電池を故意にショートさせて発熱させ、電流が流れると発熱することを学習します。

準備物

アルミホイル、スチールウール、電池（単1型）

注意

やけど注意（火気使用、火気厳禁）、感電注意（感電、ショートなど）

実験手順

- 

1 アルミホイルを敷いた上で、スチールウールを半分にちぎります。
- 

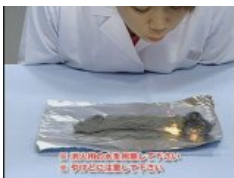
2 ちぎったスチールウールのひとつを20cmに伸ばし、アルミホイルの上にのせます。
- 

3 スチールウールの端に乾電池のマイナス極を置きます。
- 

4 電池を2段に重ねて持ち、スチールウールのもう片方を乾電池のプラス極につけます。
- 

5 スチールウールが燃え出したら、電池からはずします。

6 スチールウールに息を吹きかけて空気を送り、全体を燃やします。



参考文献

「三省堂物理小事典」 宮島龍興監修 三省堂

製作・著作

株式会社ワオ・コーポレーション

監修

滝川洋二（NPO法人ガリレオ工房理事長）

リリース年

2013年